



社会福祉法人
大念仏寺
社会事業団

★ボ・ドーム大念仏
★いちょう保育園
★大念仏乳児院
★いちょうベビーセンター
★ひらのドリーム園
★南生野いちょう保育園

季刊誌 つぼみ

第38号

第38号

平成30(2018)年4月1日

発行所 社会福祉法人
大念仏寺社会事業団
発行人 理事長 杉田善久
編集協力 藤森雄介 淑徳大学
国際コミュニケーション学部
渡邊義昭 淑徳大学 総合福祉学部



・お昼寝
スヤスヤ
スヤスヤ
みんなよく
寝ていま
す。



・4・5歳
児は午後も
好きな遊び
を楽しんで
います。



・午後のおやつ

・帰りの会
いろいろな歌
を覚えて上手に歌
っています。



せんせい みなさん さようなら

南生野いちょう保育園のいちにち



・各クラスの活動
戸外遊びが大好きな子ども達。公園の遊具やボール、フープで楽しんだり、砂遊びをしたり、しっぽ取りゲームや鬼ごっこなどをして走り回っています。また散歩に出掛けることもあります。室内では、制作やゲーム遊び、リトミックなどを楽しんでいます。



・給食
食欲旺盛な子ども達。おかわりもして毎日パクパク食べています。苦手なものも少しずつ食べられるようになってい
ますよ。



・体操
みんな元気よく体操！
黄緑・オレンジ
・黄色・青・赤
・ピンク、色とりどりの帽子が
楽しそうに弾ん
でいます。



・朝の会
歌を歌った
り、出席を取
ります。



おはようございます！



・登園
自由遊び

・人数調べ
ゆり組のお当番さんが各クラスを回ってその日の出席人数を調べて書いてくれます。



いちねんの ぎょうじ



誕生会
お誕生日の日にフレゼントを渡し、キャンドルの灯を吹き消したり色々な質問をしてお祝いします。



移動動物園

はる



お散歩遠足



玉ねぎの皮むき



トマトの収穫



お泊り保育



プール遊び



どんぐり遊び



すいか割り



☆保育以外の取り組み☆
社会貢献プログラム
・いちょうまなびっこクラブ(子どもサポートネット事業)(木曜日・土曜日)
放課後の小学生の居場所作り 学習指導・遊びの提供
・地域清掃(火曜日)
終業後、職員が有志で地域の公園や道路の清掃をしています。

～ もくじ ～

1面 南生野いちょう保育園
2面・3面 ボ・ドーム大念仏・いちょうベビーセンター・いちょう保育園
大念仏乳児院・ひらのドリーム園の冬の行事・ドレミ・ぼっぼひろば
4面 ご寄附・ご寄贈者・事業団
つぼみ通信(乳児院)・編集委員会手帳

法人理念

1. 社会奉仕
2. 豊かなサービスの提供
3. 自己研鑽



今年は久しぶりに、地下ホールでクリスマス会が出来ました☆ひまわりクラスは高月齢が「もりのおふろ」の劇遊びを、低月齢がだるまさんシリーズの表現遊びをしました。たんぽぽクラスは「ぴよん」の触れ合い遊びを楽しみました。

(乳児院)



「サンタさんが来る〜」と子ども達が楽しみにしているクリスマス会。キャンドルに灯をともし、サンタさんと一緒に「きよしこの夜」を歌って「メリークリスマス」とクラッカーを鳴らしました。サンタさんからプレゼントをもらい喜んでいました。

(いちようベビーセンター)

クリスマス



待ちに待ったクリスマス会！クリスマス帽子をかぶり、サンタさんにプレゼントをもらい楽しいひと時を過ごしました。クリスマスランチや幼児さんは自分たちで作ったサンタクロースのパンケーキに幸せそうな表情を浮かべていました。

(ひらのドリーム園)



待ちに待ったサンタクロースが登場すると歓声と興味津々の眼差しと…。サンタさんとうたったり、踊ったりし徐々に打ち解け大盛り上がりでした。一人ひとりプレゼントを手渡してもらい大きな手とハイタッチ。楽しい時間はあっという間に過ぎました。

(いちよう保育園)

今年のクリスマス会は職員による吉本新喜劇の劇でスタートしました。チーム対抗で、ロシアンゲーム・風景写真ジェスチャーゲーム・巨大バズルゲームの3つで対決したり、みんなでクリスマスケーキを作って食べたりなど、笑顔いっぱい楽しい1日になりました。

(ボ・ドーム大念仏)



ボランティアのお父さんの迫力あるもちつきを目の前にして負けじと力一杯つきた子ども達。つきたての餅を「こんなにのびるよ!」とのびしつこくらべしながらおいしくいただきました。

(いちよう保育園)



職員と一緒に「ぺったんこ〜」とお餅つき!小さいお友だちは抱っこで参加です☆3歳の大きいお兄ちゃんはずが、しっかりと杵を握っていました。

(乳児院)

餅つき



重たい杵を「よいしょ よいしょ」と力を合わせて持ち、真剣な表情でお餅つきを体験しました。そのあとは、出来立てのお餅を「おいしい」と頬張って食べていました。

(いちようベビーセンター)



年末は恒例のおもちつきを園庭で行いました。子どもたちは順番に杵をもって一生懸命おもちをついたり丸めたりしてくれました。出来上がったおもちはお雑煮や、きなこ・砂糖醤油などいろんな味付けで食べました。

(ボ・ドーム大念仏)

毎年恒例の親子お餅つき会をしました。お父さんお母さんと一緒にお餅をつき、「ぺったん!ぺったん!」と音が響いていました。つきたてのお餅は柔らかく「美味しい」とたくさん食べていました。

(ひらのドリーム園)



2月2日に豆まきをしました。ドレミは小さいお友だちが多いので、ボールを使いました。お母さんと一緒に作った可愛い鬼のお面を被り、「鬼は〜外〜!」と練習していると…ガラガラ〜と扉が開き、そこには金棒を持った鬼さんが…。さつきまで楽しそうにボールを投げていたお友だちでしたが、一瞬にして泣き顔に…お母さんにしがみついたり、必死でボールを投げたりと、普段とは違う姿を見せてくれました。ちよっぴり怖かったけど、最後は一人ひとり握手や記念撮影をして仲良くなりました!

今年度も色んなイベントや講座などに取り組んでいきたいと思っております! 遊びにきて下さいね☆

ドレミ



(いちよう保育園)

ドンドン！と入り口のドアをたたいて鬼が登場するとサーッと部屋の隅に逃げ込み怖くて声も出ないくらいでした。先生に促されてようやく「鬼は外〜！」と豆を投げました。目の前の怖い鬼も自分の心の中にある鬼も退治しました。



一番小さなうさぎ組にも鬼がやってきました！一人ずつ抱っこしてもらい、みんな大泣きしていましたが、最後は「バイバイ」していました。
(いちようベビーセンター)



「鬼くる？」つとドキドキ・ソワソワ・・・落ち着かない様子の子も達。鬼が登場すると、「鬼はそと〜！」つと果敢に豆を投げに行く子、保育士やお友達の陰に隠れて鬼の様子を伺っている子と様々でした。
(ひらのドリーム園)

分 節



今年は、鬼が来る前に正義のヒーローが来てくれました！『一緒にダンスを踊って力を溜めよう』と誘ってくれたのですが、泣き出す児が多数…。でも最後には、にこにこ笑顔でダンスが出来ました☆
(乳児院)



学童にサングラスをかけた赤鬼と黒鬼がやってきました。子ども達は鬼に怯むことなく追いかかわれし、豆を投げつけていました。鬼は元氣いっぱい童夢っ子の勢いに負け、逃げていきました！
(ボ・ドーム大念仏)



元日に近くの杭全神社へ初詣に行きました。長い行列に並び、お賽銭を投げてみんなでお願い事を…
『今年も健康で健やかな一年になりますように』

大念仏乳児院

2月4日(日)に平野区こども文化カーニバルに参加してきました。今年の劇は『これって鬼たいじ?』という昔ばなしをミックスさせたオリジナル劇をしました。本番では、練習以上に声が出ていたり、笑顔もたくさん見られ、のびのびと演じてくれました。
(ひらのドリーム園)



ボ・ドーム大念仏



いちよう保育園



11月より毎朝園庭やお寺でマラソンをし、体力をつけてきた子ども達。毎年恒例の白鷺グラウンドでのマラソン大会に元氣一杯参加しました。みんな最後まで走り抜き、ご褒美のメダルとともに笑顔が輝いていました。



いちようベビーセンター



1歳児と2歳児でイチゴ狩りに行ってきました。美味しいイチゴは『真っ赤っか!』と、大粒の甘いイチゴを探して一生懸命な子ども達。たくさん食べた皆のお口も真っ赤っかになりました☆



ひらのドリーム園



こまわしや風あけ、カルタとりなど、日本ならではの正月遊びを保育士と一緒に楽しみました。小さいお友だちは見慣れないコマに興味津々！そっと手を伸ばしたり、じーっと見つめる姿がとてもかわいかったです。



ぽっぽひろば

いつもよりスペースを広げてホール遊びを行いました。

すべり台・シーソー・ボールプール・トトロのボール入れ・ネコバス…

「おはようございます！」と入って来られたお母さんや子ども達も「わあおもしろそう！」と目を輝かせて興味津々。すべり台をすべってにつこり、もう一回と繰り返しすべったり、トトロの口にボールを入れてみたり…ネコバスに乗ると嬉しそうに進んで行き、ボールプールではボールに埋もれてコロコロと転がってそれぞれ好きな遊びを楽しんでいました。たくさんの方に参加して頂き、子ども達が遊ぶ様子を見守りながらお母さん同士の会話も聞かれ楽しい時間を過ごして頂けたと思います。





ご寄附・ご寄贈者



【共通】

お餅2ケース・あずき1袋
カレンダー

総本山大念仏寺総長 田中瑞修
堂島アバンザ管理株式会社

【大念仏乳児院】

金20,000円
金950,000円
絵本15冊

子守弘郎
大阪福祉防犯協会基金
Osaka Book One Project

【ボ・ドーム大念仏】

靴下34足
いよかん1箱
タオルハンカチ30枚
男子用ランドセル6個
インスタント食品・お菓子等15箱
お菓子・おやつセット60袋
図書カード10,000円
太陽の塔内部公開記念イベント
観覧チケット他12枚

【南生野いちよう保育園】

五月人形

岡本株式会社
全国農業協同組合連合会愛媛県本部
倉敷紡績株式会社
株式会社ラミーコーポレーション
フィットネスクラブカーブス江坂駅前店
浄谷寺
大阪府社会福祉協議会
大阪府福祉部

磯田

みなさまのご厚情心より御礼申し上げます。

平成30年1月から平成30年3月まで。

順不同、敬称を略させていただきました。

平成30年度 事業計画書

平成30年4月1日～平成31年3月31日
社会福祉法人 大念仏寺社会事業団

平成30年度は政府の考える労働力人口が想定以上に減少しているために「働き方改革」を推進し、労働力不足の解消を打ち出しました。そのため社会福祉法人で働く人材もその渦に巻きこまれ変化しようとしております。顕著に表れているのが、保育士不足が代表的で児童福祉老人福祉従事者全体の採用が厳しい状況にあります。大阪市の掲げた待機児童解消を目的とした小規模保育所の乱立により、労働力の分散による保育士不足は保育園運営に大きな不安を持たざるを得ない状況です。

当法人に於きましては、「子ども一人ひとりの特性に応じた発達過程を尊重し長期的な視野に立って、社会総がかりで子どもを育む」といった基本施策を実践するためにも職員の資質向上と次世代を担う優秀な処遇職員の確保は最優先課題だと考えます。

また、各保育園ではそれぞれのおかれた環境に適した適正利用定員と人員配置を設定し、安定した保育所運営を心がけたいと思います。

社会的養育から家庭的養育へのスーパービジョンが打ち出されてから、昨年は、乳児院への就学前の措置入所が停止される。また、里親委託率を75%以上に増やしたいとのマスコミ報道がありました。

乳児院の養育には制約もありますが、ここでの生活によって心身の傷が癒され発育・発達が急速に改善していく子どもたちも多く見られます。ここに社会的養育の意義があると思います。

また、平成29年度に第三者評価を受審し、その結果を生かして人材育成、小規模グループケア・里親支援の課題に社会的養育の充実と共に理想とされる家庭的養育の理念に基づき努力していきたいと思います。職員の資質向上に向けて研修振り返りノートを導入しており、今後も活用していきたいと思います。

さらに乳児院独自の里親開拓に向けての土台作りにも力を入れていきたいと思います。

母子生活支援施設では、平成29年度より退所児童アフターケア加算事業を実施し、平成30年度更に事業予算が拡大され、非常勤職員1名プラス常勤職員1名の配置が可能となりました。施設在籍者は勿論の事、“地域で生活するひとり親家庭の支援”にも力を入れ、関係機関との連携を図りながら、社会のニーズに応えられるよう努力を重ねていきたいです。また、平成29年度に受審した第三者評価の結果を活かし、中長期計画の策定・感染症対策の取り組み・支援の標準的な実施方法の確立等の課題改善に取り組んでいきたいです。

以下のように、平成30年度の事業概要をご報告いたします。

○ 平成30年度4月当初予定における各施設の定員充足率

施設名	定員		充足率	職員数
	30	世帯		
ボ・ドーム	緊急	2世帯	95%	19名
乳児院	25	名	100%	43名
保育園	150	名	101%	25名
ベビーセンター	60	名	96%	29名(ドレミ含む)
ドリム園	30	名	100%	13名
南生野いちよう保育園	90	名	100%	21名(ぼっぽ広場含む)
子どもの家	80	名	100%	3名
自立援助ボ・ドーム	5	名	80%	3名
合 計	—	—	—	156名

○ 平成30年度予算 (平成29年度補正予算後)

単位：千円

施設名	平成30年度予算額	平成29年度予算額	差 異
ボ・ドーム大念仏	128,690	124,450	4,240
乳児院	260,238	261,057	△819
保育園	111,371	121,441	△10,070
ベビーセンター	120,562	140,946	△20,384
ドリム園	79,795	76,911	2,884
南生野いちよう保育園	127,646	128,132	△486
子どもの家	16,462	16,649	△187
自立援助ボ・ドーム	16,055	14,475	1,580
子育て支援ドレミ	6,062	6,062	0
本部	1,665	3,765	△2,100
収益事業	2,040	2,040	0
合 計	870,586	895,928	△25,342

予算前年度比 25,342,000円の減となります。



つぼみ通信

今回は母子制作展について紹介させていただきます。母子制作展とは、大阪市にあります4つの母子生活支援施設に入所されているお母さんと子どもたちが毎年行っている展示会です。今年2月13日(火)16日(金)まで東成区役所のふれ愛パンジーにて開催されました。

会場では、子どもやお母さんが作った色とりどりの作品のほかに、4施設合同作品として、ハートフルボンキャンペーンにちなんだメッセージも展示しました。ハートフルボンキャンペーンは、女性に対する暴力の根絶をめざす取り組みのシンボルであるパープルボンと、児童虐待防止のシンボルであるオレンジリボンを組み合わせた大阪市の運動です。

今年は「親と子の絆を深める」をテーマにしました。母と子が、ハートフルリボンの色にちなんだカードにお互いの似顔絵と好きな所を描きました。世の中のDVや虐待が少しでも減少することを祈願しています。

編集委員会手帳

お休みの日に、甥っ子と遊びに行きました。その日は、とても天気が良く、かわいいうつろい色と白色の桃の花が、たくさん咲いていました。子ども達は「とてもいい匂いがするね」「ピンク色のお花、かわいいわね」と言いながら、桃の花を眺めていました。何日前かは、つぼみだつたのにもう満開に咲いているんだと、びっくりしていました。冬から春へと、すっかり季節が変わっているんだと思います。花が満開になったら、桜の子ども達とお花見を楽しみたいです。調理場Y

お知らせ



各施設にご意見箱(きつくん)を設置しています。ぜひご利用下さい。

【お問い合わせ先】

社会福祉法人
大念仏寺社会事業団
広報編集委員会

〒547-0045
大阪市平野区平野上町1丁目7番3号
TEL (06)6791-5410
FAX (06)6791-7774
URL <http://www.dsw.or.jp/>